

1-⑤ みんなで子育て

■対象：乳幼児～中学生の親 ■時間：60分程度 ■手法：ラベルワーク

学習のねらい 学校・家庭・地域がつながって、地域のみんなで子育てする理想の地域社会について話し合い、今後の子育てで大切にしたいことを考える。

準備するもの 付箋（グループ数×50枚程度） 筆記用具 模造紙（グループに1枚）
 マーカー ワークシート ホワイトボード 時計（ストップウォッチ）

時間	学習の流れ	留意点	準備
	<p>【はじめに】</p> <p>今日は、みなさんと一緒に、学校・家庭・地域がつながって、地域のみんなで子育てする理想の世界について話し合っ、その上で、今後の子育てで大切にしたいことを考えていこうと思います。 その前に、ちょっと遊びから入っていきましょう。</p>		
10分	<p>【アイスブレイク】</p> <p>①イス移動実態把握 (P100) ②グループ分け ③自己紹介</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・①の質問例は、進行マニュアルを参考にする。 ・①の最終質問の席順でグループ分けする。 ・自己紹介は、子どもの頃よく見ていたテレビ番組をテーマにするとよい。 	
40分	<p style="text-align: center;">《講座の前にルールとマナーを確認しましょう》</p> <p>【中心のワーク】</p> <p>①『サザエさん』の登場人物を思いつくだけ個人でワークシートに書く ②グループ毎に『サザエさん』の登場人物を出し合い、他のグループとその数を競い合う ③学校・家庭・地域で、子どもたちにどのようなかわりをする人物がいると理想かを考え、個人で付箋に記入する ④グループで付箋を出し合い、子どもたちにかかわる理想の人物を分類・整理する ⑤グループ発表を聞く ⑥まとめ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・①で、名前が分からない場合は、簡単な説明を書くように伝える。 ・②の発表で、参加者から出た登場人物をホワイトボードに整理し、明示する。 ・③では、学校・家庭・地域の登場人物にバランスよく目が向くよう声かけをする。 ・④では、家庭を中心において、整理するよう伝える。 ・⑤は、代表的なグループに発表してもらってもよい。 ・⑥では、地域の中に大切な役割を担った人物が多いことを強調する。 	<p>ワークシート</p> <p>ホワイトボード</p> <p>付箋</p> <p>模造紙</p> <p>マーカー</p>
8分	<p>【ふり返りと分かち合い】</p> <p>①ワークシートに今後の子育てで大切にしたいことを書く ②グループで分かち合う</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てをふり返り、今後について考える時間をとる。 ・全体に広げることができれば、積極的に取り上げる。 	ワークシート
2分	<p>【おわりに】</p> <p>いかがでしたか？ 地域ぐるみで子育てすることは、子どものよりよい成長に大きくかかわると言われています。子どもも親も、集団の中で成長していくものですよね。 今日の学びが、学校・家庭・地域、みんながつながって、それぞれの役割を果たしながら、地域ぐるみでリレーし合っ、子育てしていける地域づくりにつながればと願っています。</p> <p style="text-align: center;">《講座の最後にルールとマナーを確認しましょう》</p>		

1-⑤ みんなで子育て

☆ アイスブレイク『イス移動実態把握』の質問例

- ①「今日、ソックスをはいている人？」
- ②「今日のこの研修会に自ら進んで参加した人？」
- ③「この中に、普段からよくかかわっている人が5人以上いる人？」
- ④「学校の先生のことをよく分かっている人？」
- ⑤「自分の子どものことは、ある程度分かっている人？」
- ⑥「学校や地域での自分の子どもの様子をしっかりと分かっている人？」
- ⑦「地域のおよそのお父さんのことをある程度分かっている人？」

①『サザエさん』の登場人物を思いっただけ個人でワークシートに書く（3分）



ここからは、『学校・家庭・地域がつながって、地域のみんで子育てする理想の世界』を考えていきたいと思います。『地域のみんで子育てする理想の世界』の1つに、国民的道德番組『サザエさん』があると言われます。そこで、まず、個人で『サザエさん』に出てくる登場人物を思いっただけ、ワークシートに書き込みましょう。

具体的な名前が分からない場合は、簡単な説明を書いてください。

あとで、グループで登場人物数を競い合いますので、できるだけたくさん思い出してください。時間は3分程度です。

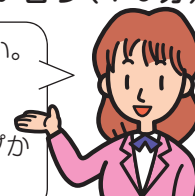
② グループ毎に『サザエさん』の登場人物を出し合い、他のグループとその数を競い合う（10分）

それでは、グループで『サザエさん』の登場人物を出し合って、何人になるか整理してください。

[各グループで整理ができたなら]

まずは、どのグループがどれだけ登場人物を出したか『数』を発表してください。

では、みつけた登場人物全てをホワイトボードに書き上げますので、数が多かったグループから発表してください。他のグループは、出ていない登場人物を発表してください。



③ 学校・家庭・地域で、子どもたちにどのようなかかわりをする人物がいると理想かを考え、個人で付箋に記入する（8分）



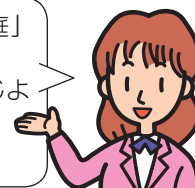
次に、学校・家庭・地域で、子どもたちにどのようなかかわりをする人物がいると理想かを考えて、個人で付箋に書きましょう。例えば、1枚の付箋に「親は、悪いことは厳しくしかる」とか「話をしっかり聴いてほめてくれる方」というようにお願いします。その際、学校・家庭・地域それぞれの人物を『サザエさん』の世界を参考に考えてください。時間は8分程度です。

④ グループで付箋を出し合い、子どもたちにかかわる理想の人物を分類・整理する（13分）

それでは、グループで書かれた付箋を模造紙に整理していきます。模造紙の中心を「家庭」として、そのまわりに「地域や学校の人物」を整理していきましょう。

順番を決めて、最初の方が1枚の付箋を簡単に紹介しながら模造紙に貼ってください。同じような人物像について書いた方があれば、簡単に説明して、近くに貼ってください。

これを繰り返して、全ての付箋がなくなるまで、登場人物の役割を整理してください。



※ 時間に応じて、付箋の位置を確認・移動したり、見出しをつけたり、図や絵を描き込んでよい。

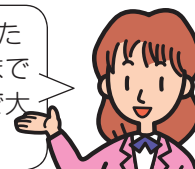
⑤ グループ発表を聞く（5分）



それでは、〇〇グループの代表の方にグループ活動の様子を発表してもらいます。

⑥ まとめ（1分）

今日は、『サザエさんの世界』を参考にして、子どもたちが、学校・家庭・地域の方とたくさんかかわって生活する理想の世界を考えました。それでは、ワークシートに“これまでの子育て”と“地域のみんで子育てする理想の世界”をてらしあわせて、今後、子育てで大切にしたいと思うことを書きましょう。



1-⑤「みんなで子育て」ワークシート

みんなで子育て

ワーク1 『学校・家庭・地域がつながって、地域みんなで子育てする理想の世界』の1つと言われる『サザエさん』の登場人物を思いっただけ書きましょう。



ワーク2 “これまでの子育て”と“地域みんなで子育てする理想の世界”をてらしあわせて、今後の子育てで大切にしたいと思うことを書きましょう。

